



学校だより

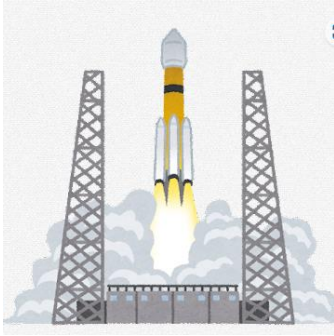
日野南小学校ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/hinominami/>

令和5年4月28日

5月号

横浜市立日野南小学校



「多くを学んだ」

校長 川田 由紀

アメリカの宇宙開発企業、スペース X が、将来、月や火星に飛行することも想定して開発を進めてきた大型宇宙船「スターシップ」。4月20日の試験飛行で、打ち上げからおよそ4分後、上空で爆発…。その後、ツイッターに投稿されたスペース X のマスク氏の言葉が、「多くを学んだ」です。「こうした試験飛行では、学んだことから、成功がもたらされる。今日の実験は、スターシップの信頼性の向上につながる。」と結んでいます。失敗という文字はどこにもないどころか、まるで祝福しているような言葉です。このマインドこそが、人類を火星に導くという夢を実現に変えていくのでしょうか。そして、何かを成し遂げるためには、やはり失敗を恐れずに、チャレンジしていく前向きな気持ちが大切である、と勇気をもらいました。

さて、今年度の日野南小学校のチャレンジは、大きく3つあります。

- 日課表を見直し、月曜日に、昼休みや月に1度のロング中休み（にこにこタイム）を設けるとともに、下校時刻を早め、子どものゆとりを創設。
- 運動会で、選抜リレーをやめ、高学年の全員リレーを行う。全員の活動の保障と心のつながりを目指す。
- 特別支援教育の推進→だれもが、安心して学習できるように、特別支援教室の設置、全教職員で全児童を見ていくしくみ作り等（詳細は5月27日（土）学校説明会でお話しします）。

4月17日（月）の13時。「えっ、昼休みあるの!」「やったー!」「外で遊んでもいいんだって!」バタバタバタと、校長室前を通り過ぎていく子どもたちの、興奮した声が聞こえてきました。「安全のため、廊下は歩きます。」と言いたいところでしたが、なんとも子どもらしい反応に、思わず微笑んでしまいました。

初めての取組には、慣れるまでに違和感を覚えることがあると思います。いろいろな考えもあると思います。これからも、様々な角度から検討を続け、子どもたちにとっても、教職員にとっても、より生き生きと過ごせる学校になるよう、アップデートしていきたいと思っています。ご意見、ご感想などありましたら、ぜひ学校までお寄せください。

ところで、先日の朝会で「みんな大事な ONE PIECE—日野南小学校 346ピース、一人ひとりが大事な1ピース。お互いの得意、不得意の凸凹を補い合って一つのまとまりになろう」を伝えるために作成した、ひのみんなのパズルを校長室のドアに掲示しました。私がいつもパズルをばらばらに掲示しておく、必ず誰かが、ひのみんなの絵になるように揃えてくれます。今日も、いつの間にか、整っていました。

